

熊野川下流部の水質改善と 「かわ」と「まち」が一体となった環境整備

和歌山県
新宮市

熊野速玉大社

三重県
紀宝町

市田川

熊野川

新宮川総合水系環境整備事業 (和歌山県)

熊野川下流部(令和4年9月撮影)



新宮川水辺プラザ

新宮市による丹鶴城公園整備および史跡整備事業と連携した水辺整備により、水際部の文化資源を保全し、地域の交流拠点となるような「にぎわいのある水辺」を創出しました。

なお、丹鶴城公園は、平成15年に国史跡に指定され、保存修理事業が実施されるなど、文化財保存の重要性は高まっています。



周辺住民の声

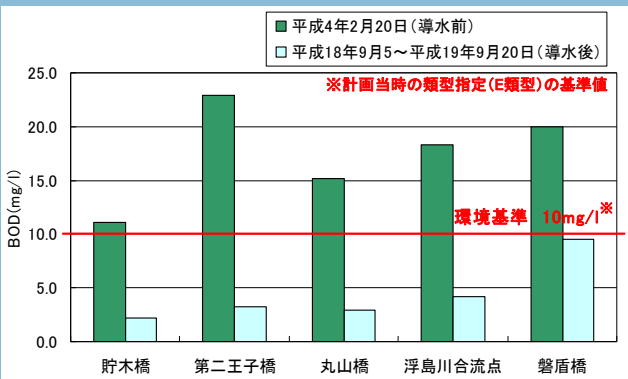
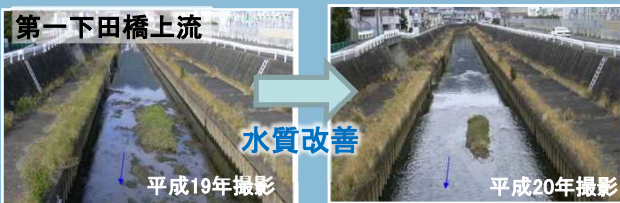
郷土の歴史に想いを寄せ、発掘、整備してその価値を高め、あわせて熊野川の自然環境を守ろうと取り組まれていることに敬意を表します。



市田川浄化事業

新宮市の市街地を流れる市田川は昭和30年代以降、水質の悪化が進み、「浮島の森」(天然記念物)は森全体の死滅が危惧されました。

このため国土交通省と和歌山県は、熊野川から水を引き入れることで、市田川と「浮島の森」周辺の水質を改善することができました。



新宮市で仕事をして、美しい河とは思わなかったが熊野川の水を取り入れてからは見違える様になりアユの遡上も見られ鯉も育つ様になり良かったと思う。何時までも続けて行ってほしい。

周辺住民の声



池田港地区かわまちづくり

新宮市のまちづくりと連携し、池田港の歴史的価値(池田の渡し跡)を保全した水辺整備により、熊野古道(川の参詣道)とまちなかの歴史資源が繋がる開放的な水辺空間を整備しました。



周辺住民の声

最近は以前より散歩やランニングで健康維持に努めたりストレス発散等される方を多く見かけます。その時に景観が良いと気持ちが晴れると思います。

そこから仕事の効率が上がったりすると、更に地域の経済環境の向上、地域の活性化につながることを期待できると考えます。

